

王妃の館 (2015)

メディア 映画
ジャンル コメディ ドラマ
製作国 日本
時間 123分
初公開日 2015/04/25
公開情報 東映
映倫 G

【キャッチコピー】

人生は小説よりも喜劇なり。

ようこそ、パリの喜劇ホテルへ。

【解説】

パリの一流ホテル“シャトー・ドゥ・ラ・レーヌ（王妃の館）”を舞台に、倒産寸前の旅行会社が2つのツアーを“二重売り”したことから巻き起こるドタバタ劇を綴った浅田次郎の同名ベストセラーを、「相棒」シリーズの水谷豊主演で映画化したコメディ・ドラマ。監督は「探偵はBARにいる」「相棒シリーズ X DAY」の橋本一。

“シャトー・ドゥ・ラ・レーヌ”。太陽王ルイ14世により建てられたその豪華な建物は、日本語で王妃の館を意味するパリの一流ホテル。ある日、そこに滞在できることが売りのツアーが企画される。ところが、そのツアーは2組あり、一方が旅行代金200万円の豪華ツアー、もう一方が旅行代金29万8000円の格安ツアーで、しかもなんと、同時催行。それは、倒産寸前の旅行会社の女社長・朝霧玲子が企画した、ダブルブッキング・ツアーだった。そうとは知らず、日本からやって来たそれぞれのツアー客たち。さっそくパリ観光を満喫する両組だったが、決して鉢合わせしないよう、朝霧とその部下・戸川によって巧みに誘導されていた。そんなツアー客の中には、ルイ14世を主人公にした新作小説執筆の為に参加した売れっ子作家・北白川右京の姿もあったが…。

【クレジット】

監督	橋本一
製作	平城隆司
	水谷晴夫
	遠藤茂行
	木下直哉
	間宮登良松
	福田浩幸
	石川豊
	山本晋也
	浅井賢二
	茨木政彦
	樋泉実
	笹栗哲朗
	大辻茂
企画	長井富夫
製作総指揮	早河洋

エグゼクティブプロデューサー	林雄一郎	
Co. エグゼクティブプロデューサー	新井麻実	
プロデューサー	伊藤伴雄	
	遠藤英明	
	青柳貴之	
アソシエイトプロデューサー	村上弓	
原作	浅田次郎	『王妃の館（上・下）』（集英社文庫刊）
脚本	谷口純一郎	
	国井桂	
撮影監督	会田正裕	
美術	中澤克巳	
編集	只野信也	
音響効果	西村洋一	
音楽	佐藤準	
エンディング曲	小野リサ	『PLAISIR D'AMOUR』
照明	泉田聖	
録音	舛森強	
装飾	尾関龍生	
VFXスーパーバイザー	戸枝誠憲	
ヘアメイク	西村佳苗子	
助監督	井川浩哉	
出演	水谷豊	北白川右京
	田中麗奈	Rena Tanaka 朝霧玲子
	吹石一恵	桜井香
	尾上寛之	戸川光男
	青木崇高	近藤誠
	中村倫也	クレヨン
	安達祐実	ミチル
	山中崇史	香取良夫
	野口かおる	早見リツ子
	山田瑛瑠	プティ・ルイ
	緒形直人	金沢貫一
	石橋蓮司	丹野二八
	安田成美	ディアナ
	石丸幹二	ルイ14世
	大川春菜	
	井之上隆志	
	菊池銀河	
	魏涼子	
	川先宏美	
	磯部泰宏	
	上原剛史	
	加藤楷翔	